

議 事 録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日 時	令和 8 年 1 月 21 日 (水)	自 13:30	～ 至 14:20
出席者	須崎市上下水道課 4名		
	須崎市環境未来課 4名		
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 7名		
打合せ場所	須崎市役所会議室	記録作成者	CPS
資料	・ 令和 7 年 12 月度すさき家パートナー会議資料 (CPS)		
	・ 令和 7 年度社用車ラッピング事業実施報告書		
	・ ヤギさんレンタル実証実験実施報告書		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 7 年 12 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番			
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。			
3.経営に関する業務			
・12 月度の財務状況を確認した。			
・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。			
・7 月 1 日～12 月 25 日に、CPS 社用車両ラッピング事業を実施したことを確認した。			
・10 月 14 日～12 月 8 日に、動物飼養による除草対策 (ヤギさんレンタル) 実証実験を実施したことを確認した。			
4.汚水管きよ			
降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、12 月度は、12 月 14 日の 7.5mm が最大であったため大雨後の巡視を実施しなかったことを確認した。			
・経年劣化が見られる箇所は発見されなかったが、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等

5.雨水管きよ

- ・12月度は10人孔の巡視、点検を行った。経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行っていくことを確認した。
- ・修繕推奨項目リストは前月から変更がないことを確認した。
- ・人孔番号18-R3の修繕工事発注に向けて、施工業者と調整中であることを確認した。

6.終末処理場

- ・10日、No.1.2初沈汚泥引抜ポンプの分解点検を行い、カップリングロッド部へのし渣絡みが確認されたため、ステーター、ケーシング等を取り外して除去した。ローター、ステーター部に微細な摩耗が見られたが運転に支障が及ぶ傷や劣化が見られなかったため、今回は交換整備を行わなかったことを確認した。
- ・生物膜ろ過No.1、2ばっ気ブロワは生物膜ろ過槽休止中も週一回、10分間の保守運転を行う設定とされていたが運転設定に不具合が生じ、実際には今年5月より保守運転を行っていなかった。そのためブロワが錆で固着し運転できない状態となっていたことから、17日に業者が復旧整備を実施した。現在は、毎週水曜日13時に運転するよう再設定し、実際に保守運転を確認している。
- ・12月の生物膜ろ過施設の省略化による電力削減率は25.3%であることを確認した。

7.クリーンセンター横浪

- ・1日、最終処分場で現状の打ち合わせを実施した。(市とCPS)
- ・6日、クリーンセンター横浪進入路の草刈りを実施したことを確認した。(業者)
- ・8日、破砕機上部の照明とカメラを保護するエキスパンドメタルが変形し、保護できない状態のため、25～26日にエキスパンドメタルの交換を実施したことを確認した。(業者)
- ・9日、色ビンの搬出を行ったことを確認した。(業者)
- ・9日、小型家電の回収を行ったことを確認した。(業者)
- ・16日、空調設備の点検を行ったことを確認した。(業者)
- ・19日、茶瓶の搬出を行ったことを確認した。(業者)
- ・26日、市発注の埋立処分場の埋立処分計画策定業務に伴い請負業者と市及びCPSが打ち合わせを実施したことを確認した。(業者)
- ・9月30日から故障していた調整槽No.2移送ポンプの更新を12月24日に実施し、現在、No.1とNo.2の交互運転に復旧していることを確認した。

8.漁業集落排水処理施設

- ・池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は12月6日及び16日、戸島地区は16日に、要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。

9.雨水ポンプ場

- ・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。

(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等

10. その他連絡事項

- ・次回すさき家パートナー会議の日程を確認した。
- ・須崎総合高等学校のディスカッション事業について、今回生徒から出た意見（SNS の活用など）は、来年度の CPS の事業として取り入れられる可能性があるか、今後、検討していく予定であることを確認した。
- ・ヤギさんレンタル実証実験は費用対効果を得られない結果となったが今後も引き続き条件を変えて実証実験を行うことで有効性を検証したい旨を確認した。
- ・生物膜ろ過No.1、2 ばっ気ブロワ故障の報告については行き違いがあったようである。以後、再発防止に努めることを確認した。復旧整備後は毎週水曜日の 13 時に自動洗浄がかかるため運転履歴にて確認している。

以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

(第 69 回)

すさき家パートナー会議資料

(令和 7 年 12 月度)

令和 8 年 1 月 21 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1	出席者	1
2	開催場所、日時	1
3	セルフモニタリングについて	2
4	経営のモニタリング結果（令和7年12月度）	3
4.1	財務管理.....	3
4.2	内部統制.....	3
4.3	情報公開.....	3
4.4	その他.....	3
5	維持管理のモニタリング結果（令和7年12月度）	4
5.1	汚水管きよ	4
5.2	雨水管きよ	11
5.3	終末処理場.....	16
5.4	クリーンセンター横浪.....	22
5.5	漁業集落排水処理施設.....	28
5.6	雨水ポンプ場.....	32

1 出席者

団 体	所 属	出席者
須崎市	上下水道課	4名
	環境未来課	4名
(株) クリンパートナーズ須崎	取締役	1名
	企画管理部 調査計画部	3名
	施設管理部	3名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和8年1月21日（水）13時30分～

3 セルフモニタリングについて

12 月度のセルフモニタリングは、表 3.1 に記載の各項目内容を確認した。(確認チェックリストは末尾に添付)

表 3-1 セルフモニタリング確認表

種 別	項 目	確認チェックリスト項番
経 営	第三者への委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-20
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	危機管理	2-7
	汚水管きよ	2-13
	終末処理場	2-15、2-40、2-42、2-43、2-45、2-46、2-47、2-48、2-51
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7
	雨水管きよ	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10
任意・附帯	任意事業・附帯事業	3-4

4 経営のモニタリング結果（令和7年12月度）

4.1 財務管理

- 1) 収支結果（令和7年12月度）
 - ・12月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

- 1) 法令順守
 - ・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（就業表で労働基準法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・株式会社クリンパートナーズ須崎（以下、「CPS」）のホームページに、過去の定例会の概要（議事録）や施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4 その他

- 1) 任意事業の実施（別添資料参照）
 - ・CPS社用車両ラッピング事業の実施（別添資料参照）
CPSの社用車両に下水道をテーマとしたデザインを市内小中学生から募集した作品をラッピングした。今後、市内走行により啓発促進に努める。
 - ・動物飼養による除草対策実証実験の実施（別添資料参照）
終末処理場内でレンタルしたヤギを飼養することで除草効果が認めらるか実証試験を行った。

5 維持管理のモニタリング結果（令和7年12月度）

12月度の維持管理状況のモニタリング結果を以下に示した。チェックリストで確認し、確認資料の抜粋編を記載している。

※詳細な内容は、別添の各施設の管理月報及び日報を参照。

5.1 汚水管きよ

汚水管きよの維持管理は、ストックマネジメント計画等を基本とし、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管きよ前後の人孔及び管口部の点検調査を優先的に行う。

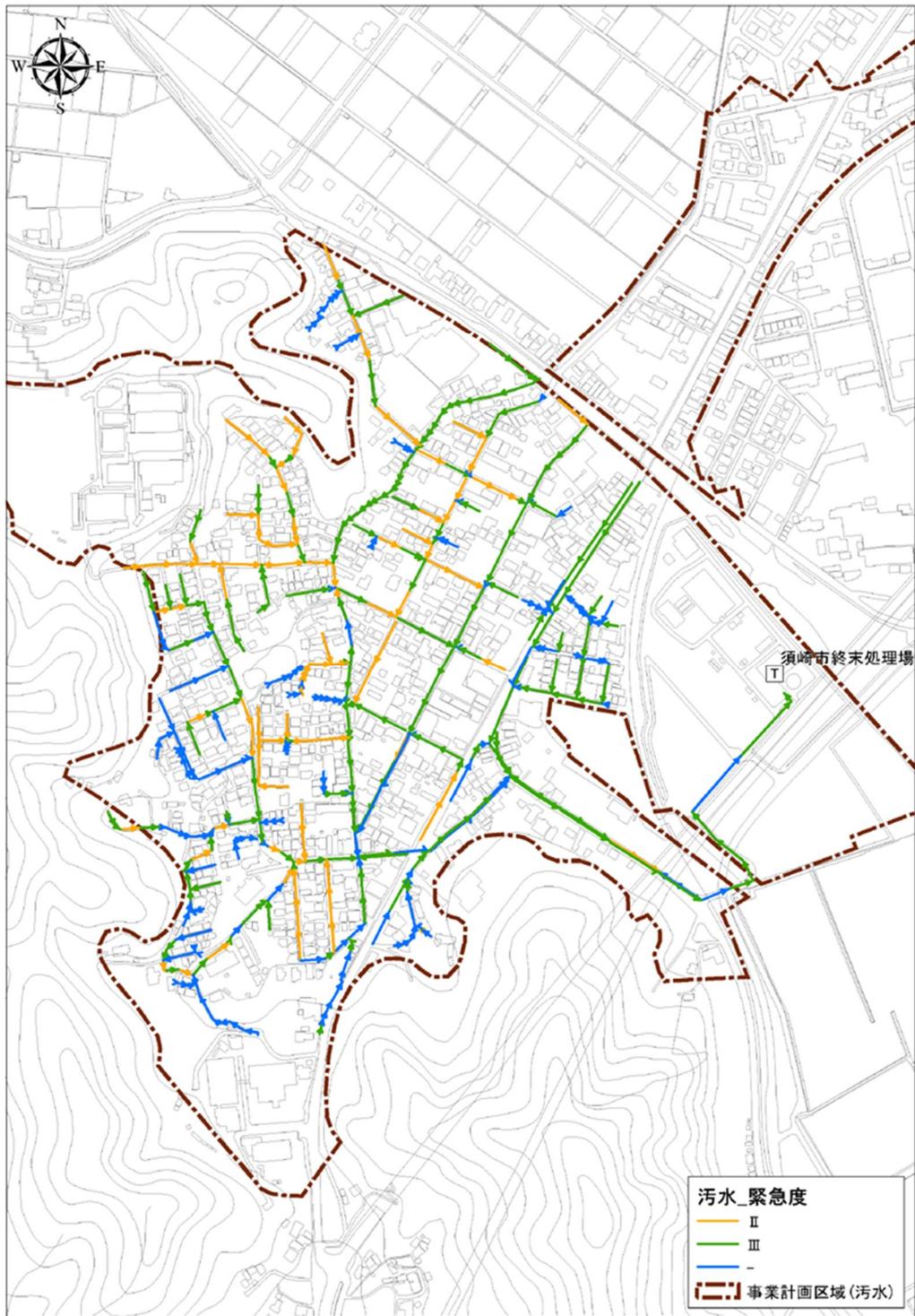
表 5-1 点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管路)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管路)			④腐食誘発下管路 (急勾配直下管路)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。

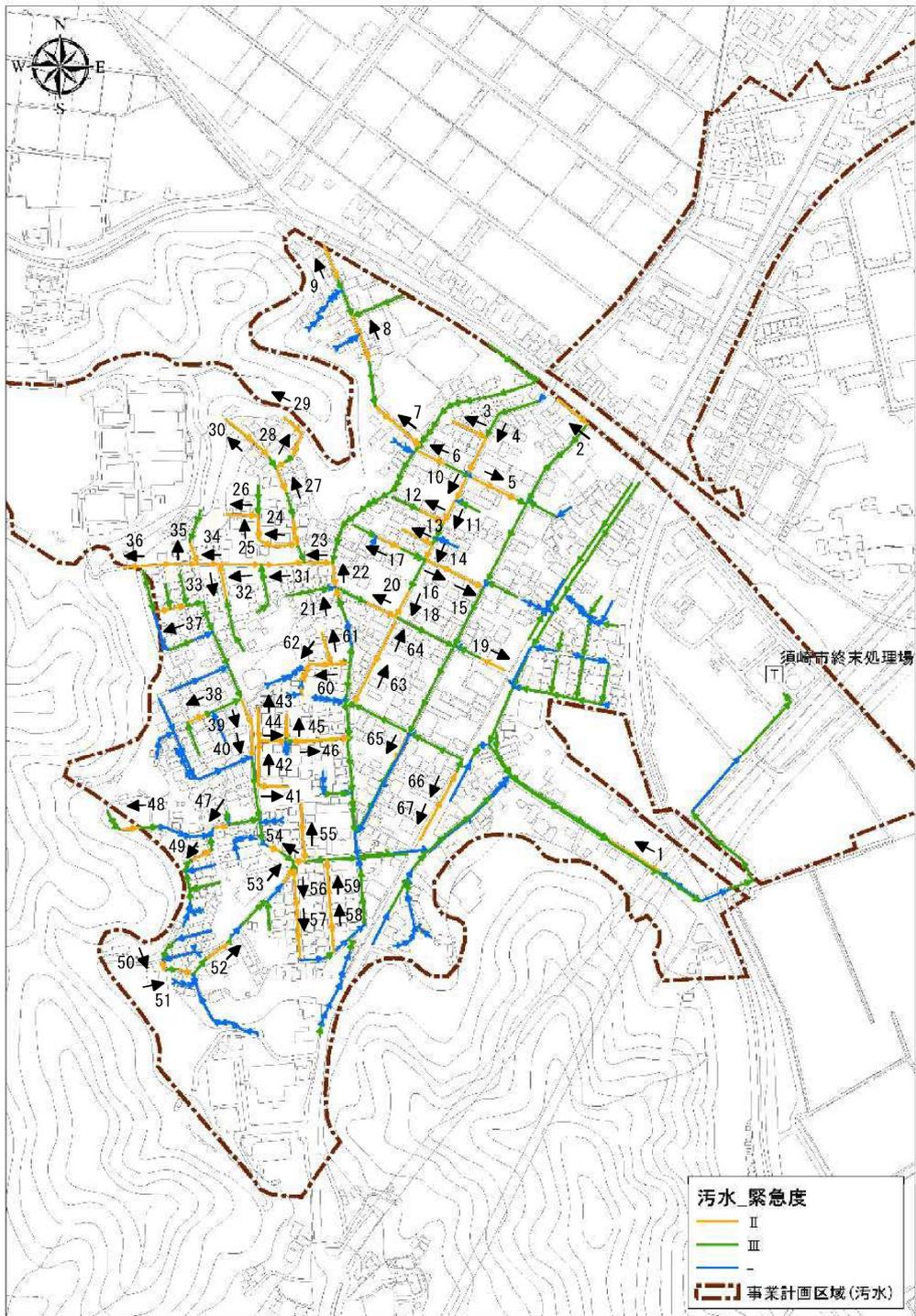


参考：ストックマネジメント計画

図 5.1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施している。12 月度は、12 月 14 日の 7.5mm が最大のため大雨後の巡視を実施していない。



参考：ストックマネジメント計画

図 5-2 大雨後の巡視位置図（番号は写真番号）

2) 管きょの巡視・点検

12 月度の実施数量は、表 5-2 のとおりである。

表 5-2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2025/12/11	88	96	S-213	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	20.65	1	1
	89	84	S-225	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	26.00	1	1
	90	85	S-226	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	16.00	1	1
	91	86	S-227	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	26.00	1	1
	92	87	S-228	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	14.95	1	1
	93	88	S-229	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	17.00	1	1
	94	94	S-230	その他路線・緊急度Ⅲ	VU200	35.55	1	1
	101	97	S-214	その他路線・緊急度Ⅱ	VU200	10.70	1	1

表 5-3 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準			
		Aランク	Bランク	Cランク	
蓋及び路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い	
		蓋の違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~3mm以上)
	蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆	
マンホール (管口部含む)	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
	直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
隙間・ズレ		全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ	
本管突出・拔出し		100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	
浸入水		噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態	
木根侵入		内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満	
付帯物	たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満	
	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生	
その他	インパート	インパートがない	部分的な破損	—	
	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生	
流下状況	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

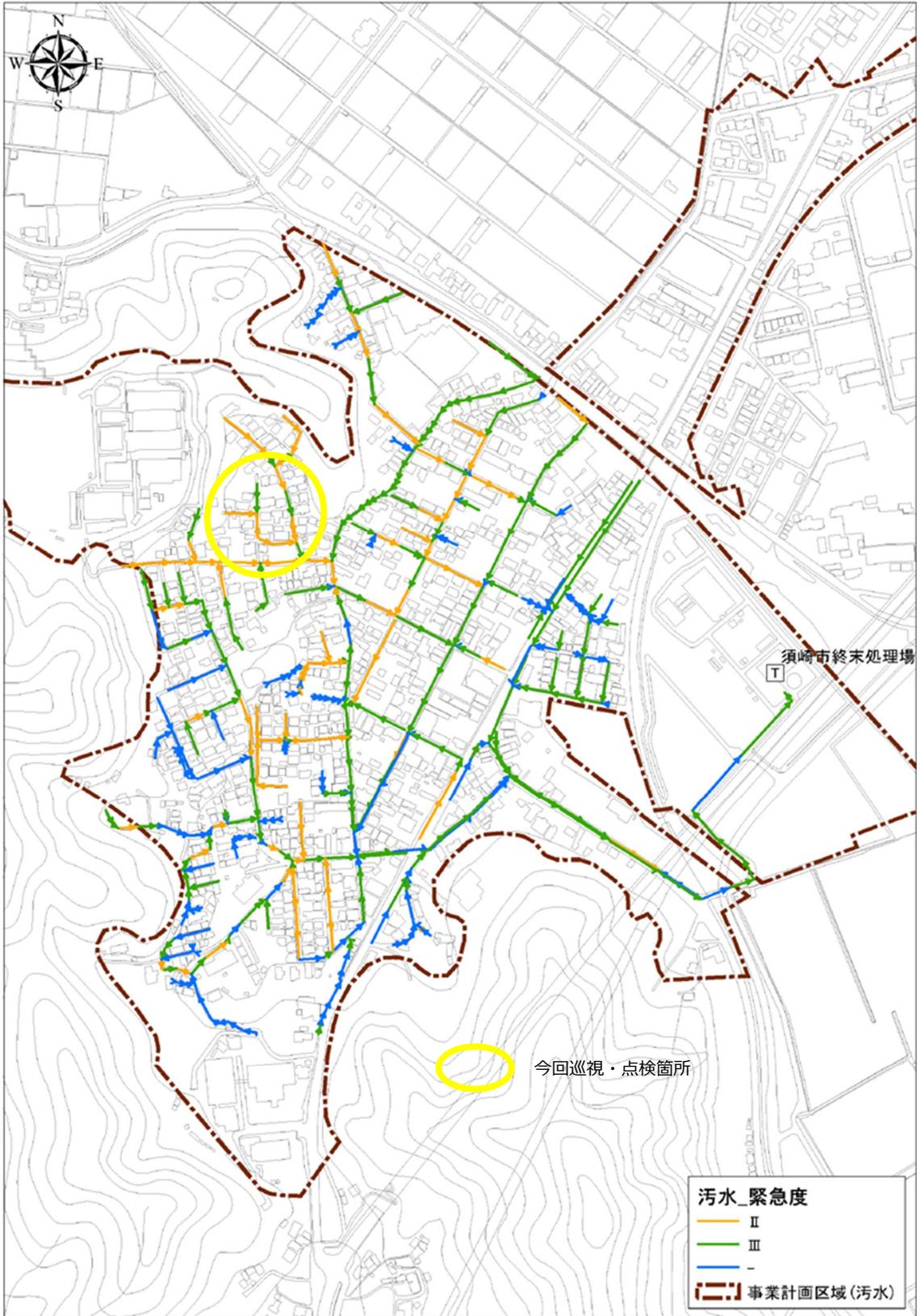


図 5-3 全体位置図

参考：国土地理院 電子国土 web

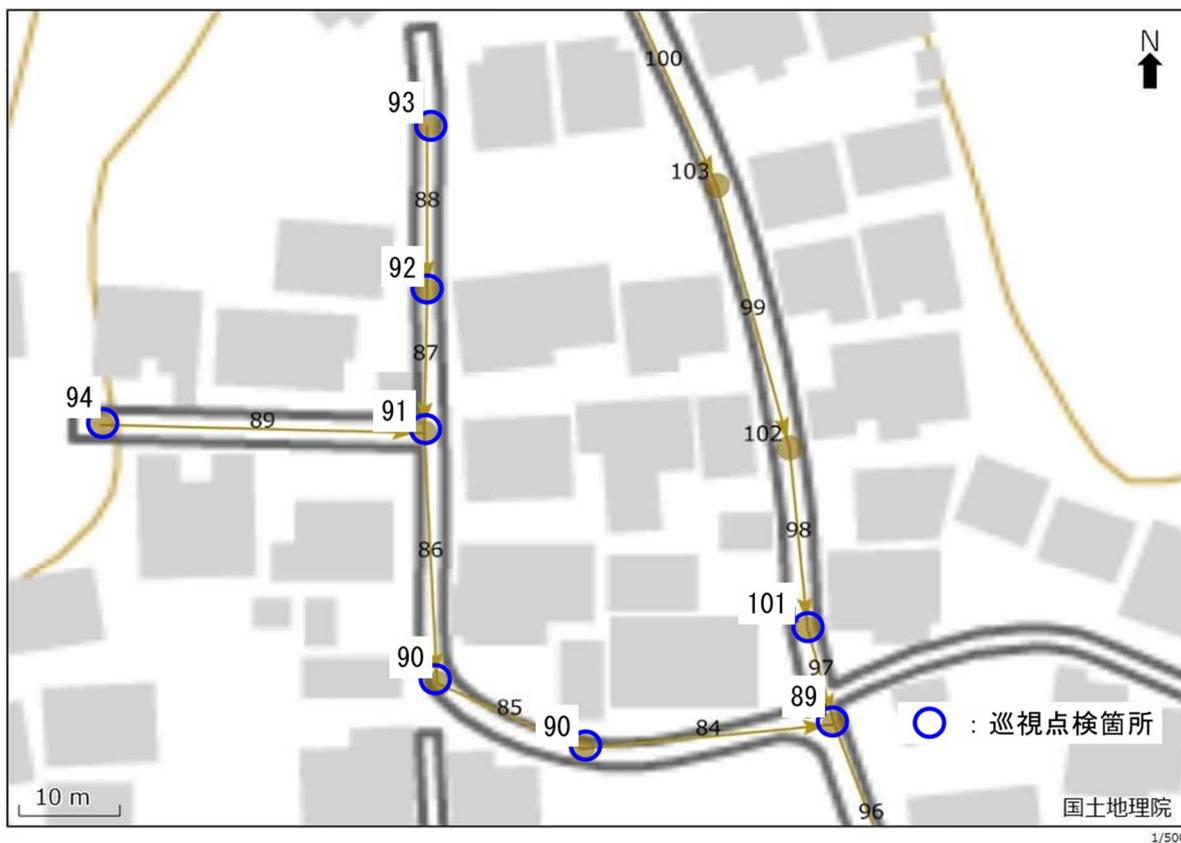


図 5-4 対象路線位置図

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所は無かったため写真の添付を省略する。

3) 道路異状箇所

12 月度の巡視・点検では著しい異状箇所は無かったため写真の添付を省略する。

○巡視点検結果による考察

経年劣化による覆蓋の発錆等の異状は確認されなかったが、引き続き、巡視、点検を行っていく。

4) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管きよ2箇所、人孔2箇所、人孔蓋3箇所としている。

表 5-4 令和7年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和7年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状態	完了日	備考
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125~S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175~S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋	156(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10~S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している	2025/11	止水:部分更生工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30~S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している	2025/11	取付管止水:取付管接合部更生工法
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急の実施を要求するもの					
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの					
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-5 過年度の修繕履歴一覧（汚水管きよ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-

5.2 雨水管きよ

雨水管きよの維持管理は、当面、市が重要な管きよとして指定する重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う（図 5-5 位置図の赤色路線）が、その他の管きよ（暗きよのみ、図 5-5 位置図の青色路線）についても巡視・点検を行うこととする。

表 5-6 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準は、下水道維持管理指針（実務編）2014年版の内容を踏襲しており、詳細を表 5-7 に示す。

表 5-7 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準			
		Aランク	Bランク	Cランク	
蓋及び路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障をきたす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い	
		蓋の違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2~3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール (管口部含む)	調整部	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック	
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
	直壁	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・拔出	100mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・拔出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		インバート	インバートがない	部分的な破損	—
その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生	
流下状況	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

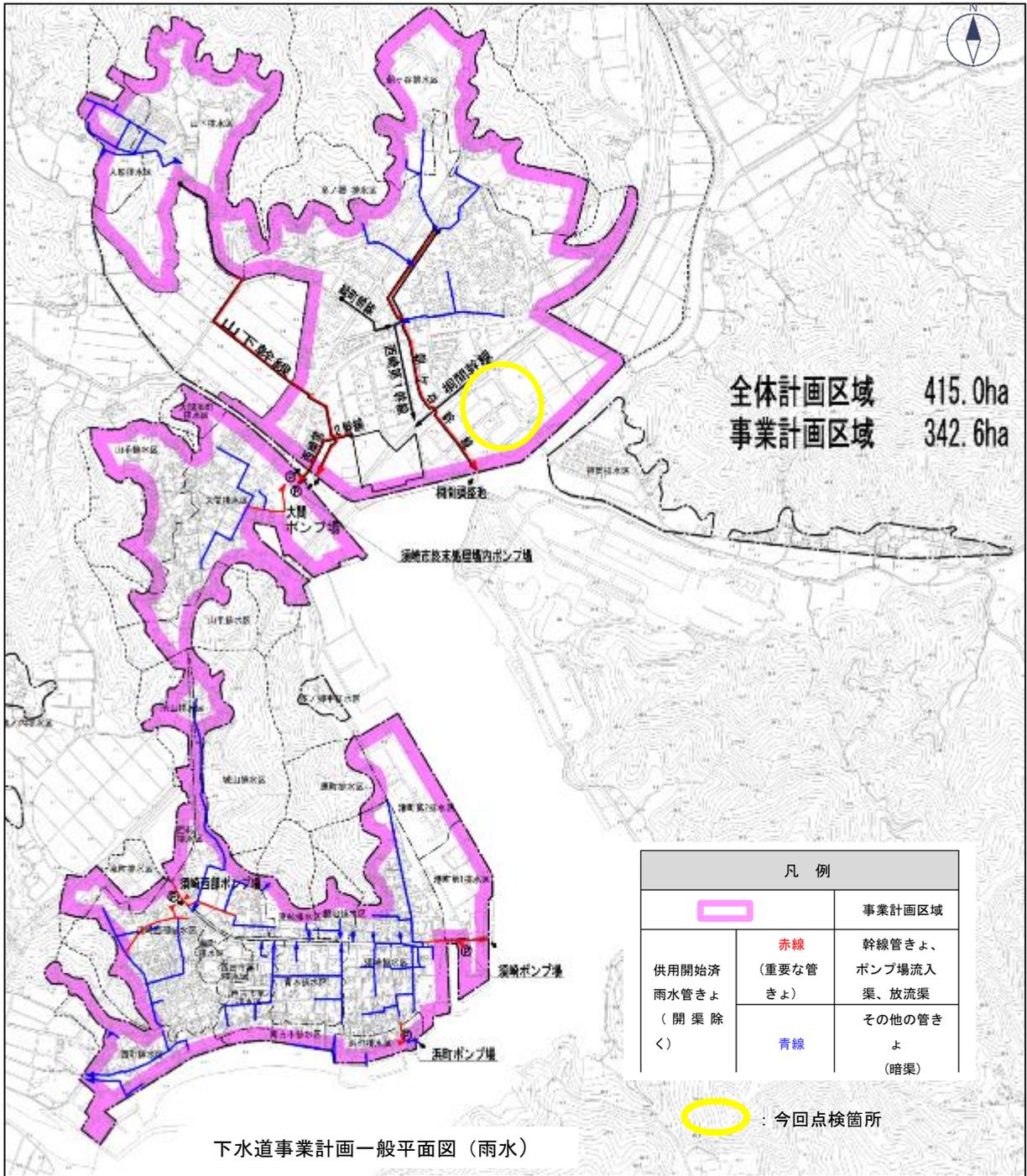


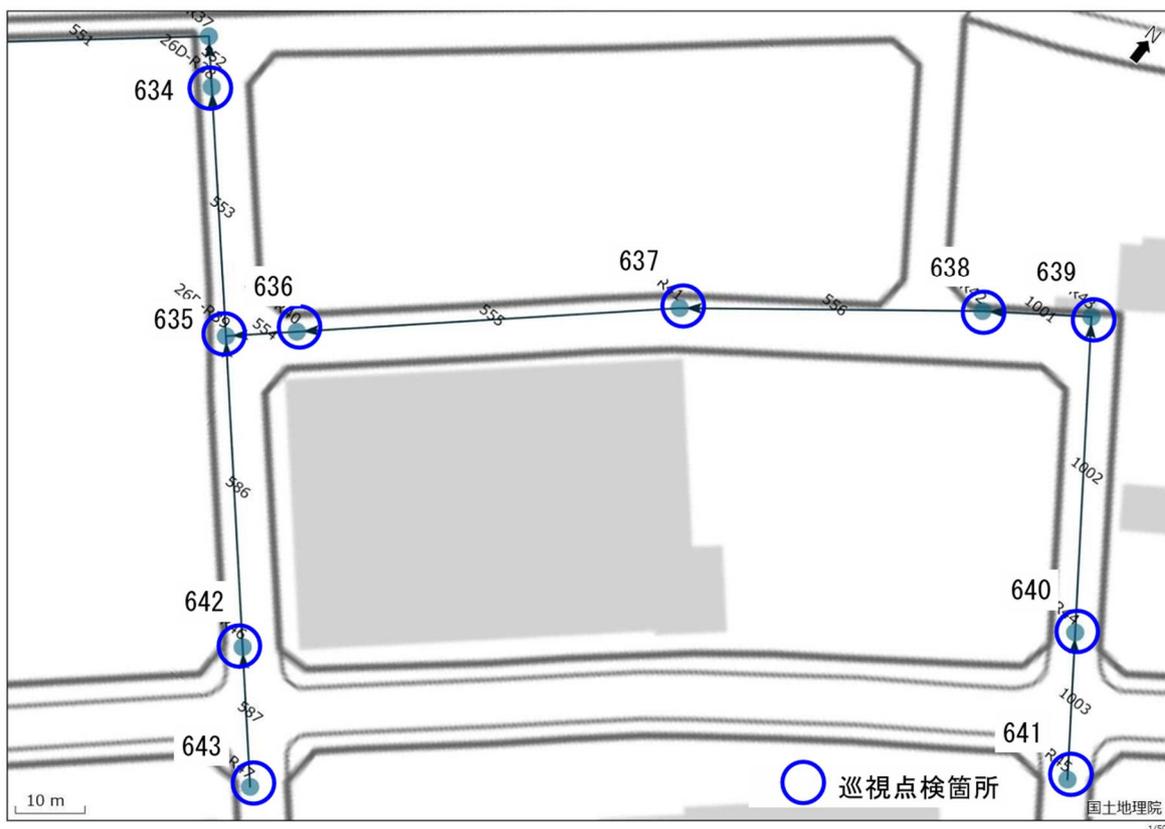
図 5-5 全体位置図

1) マンホール内目視確認業務

12 月度の巡視・点検は図 5-5 で示す路線のマンホールを対象とし、実施数量は表 5-8 に示す。

表 5-8 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)
2025/12/8	634	552	26D-R32	その他路線・緊急度-	HP900	7.55	1
	635	553	26D-R39	その他路線・緊急度-	HP800	37.35	1
	636	554	26D-R40	その他路線・緊急度-	HP700	10.40	1
	637	555	26D-R41	その他路線・緊急度-	HP700	56.10	1
	638	556	26D-R42	その他路線・緊急度-	HP700	44.30	1
	639	557	26D-R43	その他路線・緊急度-	BOX800	45.20	1
	640	1002	26D-R44	その他路線・緊急度-	CP600	20.00	1
	641	1003	26D-R45	その他路線・緊急度-	CP600	69.00	1
	642	586	26D-R46	その他路線・緊急度-	HP450	46.55	1
643	587	26D-R47	その他路線・緊急度-	HP450	20.85	1	



参考：国土地理院 電子国土 web

図 5-6 対象マンホール位置

○巡視結果

以下に巡視・点検の結果ランク B(b)以上の異状箇所写真を示す。

マンホール蓋		
640(26D-R44)開閉不可		
		

○巡視結果による考察

今回点検を行ったマンホールの目視で、蓋のガタツキや経年劣化による破損を確認した。表 5-9～表 5-11 に確認した異状項目を示す。

表 5-9 人孔異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	調整部 調整部の 状況	斜壁					直壁(管口部含む)					足掛金 具	イン パート 状況	全体 臭気	流下状 況 ・油脂・モルタル の堆積
				腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ				
雨水	634	2025/12/08															
雨水	638	2025/12/08															

表 5-10 人孔ふた異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
			路面 状況	ふたの ガタツキ 違い	ふたの 損傷 劣化	ふたの 摩耗	ふたの 錆
雨水	640	2025/12/08		A			

表 5-11 管口異状項目リスト

排除区分	マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損(塩ビ)	クラック	継手ズレ	偏平(塩ビ)	変形(塩ビ)	浸入水	取付け管突出し	流下障害・付着物等	モルタル付着
雨水	635	2025/12/08	No.7	不明										c	
雨水	643	2025/12/08	No.1	587										c	

2) 修繕・改築計画

ストックマネジメント計画等で修繕・改築を推奨する施設は、管きょ7箇所、マンホール6箇所、マンホール蓋13箇所（津波被災リスクの考え方による）だが、現状の調査結果が一部のため全数把握のうえ、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

現在策定中であるストックマネジメント計画において、優先的に対策すべきと判断された人孔は、番号6-R2、6-R3、15-R2、18-R3である。そのうち、18-R3は雨水ポンプ場の上流に位置しており、不具合発生時の周辺への影響が大きいため、今年度、修繕工事を予定している。

表 5-12 令和7年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称 令和7年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所	状態	完了日	備考
2021/3	A	管渠 1121 14-R15~14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠 658 18-R10~18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠 659 18-R11~18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 660 18-R12~18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 681 18-R27~18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠 682 18-R28~18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠 799 6-R23~6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔 6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔 6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔 6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋 18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R27 φ600 集水樹蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	S	人孔 6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔 18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔 863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
2025/8	A	人孔蓋 16-R11φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/8	A	人孔蓋 16-R12φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備考	異状の程度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急の実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの				

表 5-13 過年度の修繕履歴一覧（雨水管きょ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔躯体	破損 床板欠落
	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え
令和6年度	-	-	-

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

12月度の流入水量は、図 5-7 及び図 5-8 に示すが、日平均値 328m³（日最大値 356m³）で、10月から継続して過去5年間の中で最少となっている。

降水量については、図 5-8 及び図 5-9 に示すとおり、降雨日が3日間でまとまった降雨がほぼ無かったことから、過去5年間で2番目に少ない雨量となっている。

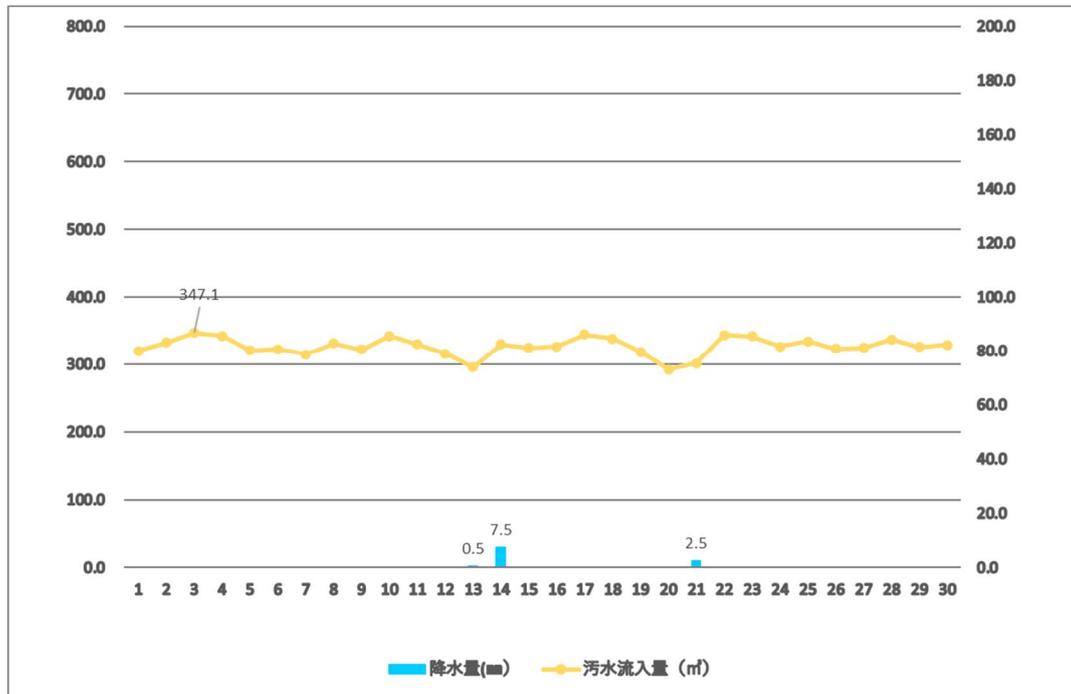


図 5-7 須崎市終末処理場の流入水量（令和7年12月）

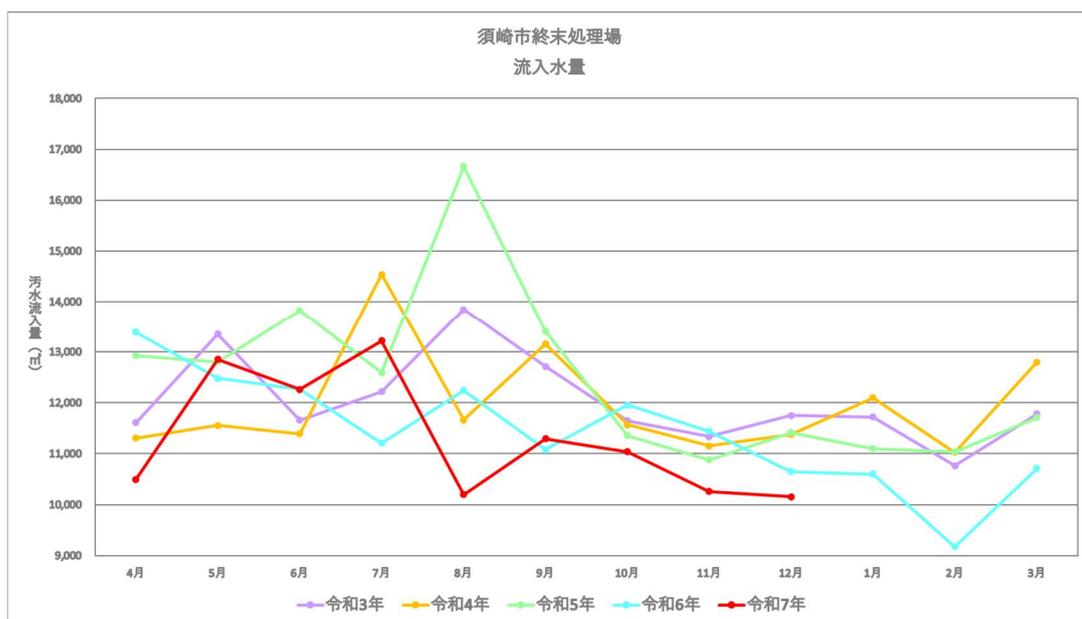


図 5-8 須崎市終末処理場の月別流入水量の推移

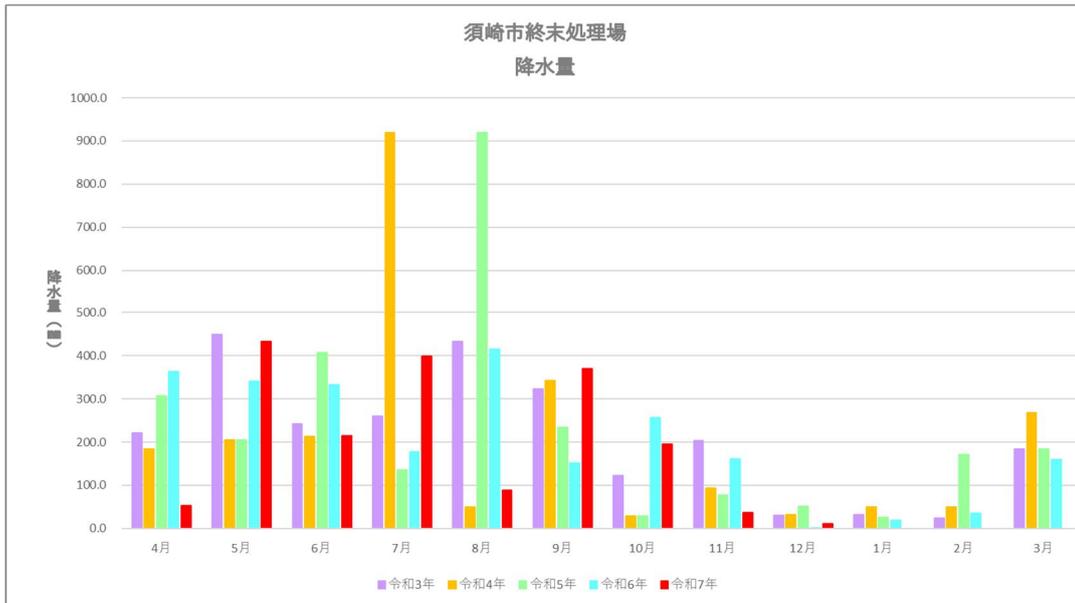


図 5-9 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、表 5-14 に示すとおり全項目で目標値を満足した。

表 5-14 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
pH	-	6.7	5.0 以上 9.0 以下
BOD	mg/l	4.1	15
SS	mg/l	15.8	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

12 月度の運転管理の実績を、表 5-15 に示す。

表 5-15 終末処理場の運転管理実績表（令和 7 年 12 月）

項目		令和 7 年 12 月 運転管理実施表																														
		日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
機器 運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	汚泥処理・脱水機運転		●			●				●			●				●			●				●			●				●	
	脱水ケーキ搬出																															
電気 点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	汚水マンホール室フライング 非常通報装置点検				●						●									●						●						
機 械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器		●								●								●						●							
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検											●														●						
	DHSヘッダー管分解清掃	●							●		●						●		●							●						
	DHSろ床散水、清掃	●							●								●		●							●						
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理	●							●								●		●						●					●		
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過装置アンスライト投入								●										●							●						
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検	●							●									●							●					●		
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水 質 分 析	平常試験										●							●							●						
中試験				●																												
濃縮脱水試験（月に1回、 中試験と重複しない）													●																			
備 考	*濃縮脱水試験は、月に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。																															
	*DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																															

※1：12 月度の脱水ケーキ発生量は 2,327 kg で、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 12 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- ・10 日、No.1.2 初沈汚泥引抜ポンプの分解点検を行い、カップリングロッド部へのし渣絡みが確認されたため、ステーター、ケーシング等を取り外して除去した。ローター、ステーター部に微細な摩耗が見られたが運転に支障が及ぶ傷や劣化が見られなかったため、今回は交換整備を行わなかった。
- ・生物膜ろ過No.1、2 ばっ気ブロワは生物膜ろ過槽休止中も週一回、10 分間の保守運転を行う設定としていたが運転設定に不具合が生じ、実際には今年 5 月より保守運転を行っていなかった。そのためブロワが錆で固着し運転できない状態となっていたことから、17 日に三機工業(株)が復旧整備を実施した。現在は、毎週水曜日 13 時に運転するよう再設定し、実際に保守運転を確認している。
- ・管理棟 2 階操作室エアコンが故障しているが部品供給は既に終了しているため、冷房固定仮修繕を実施し冷房のみの対応としている。

- ・土壌脱臭床の黒ボク土量が磨滅等により減少している。減少分を補充するか、一部入替え等の整備が必要。
- ・No.1、2のろ過水ポンプグラント部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改修が必要。

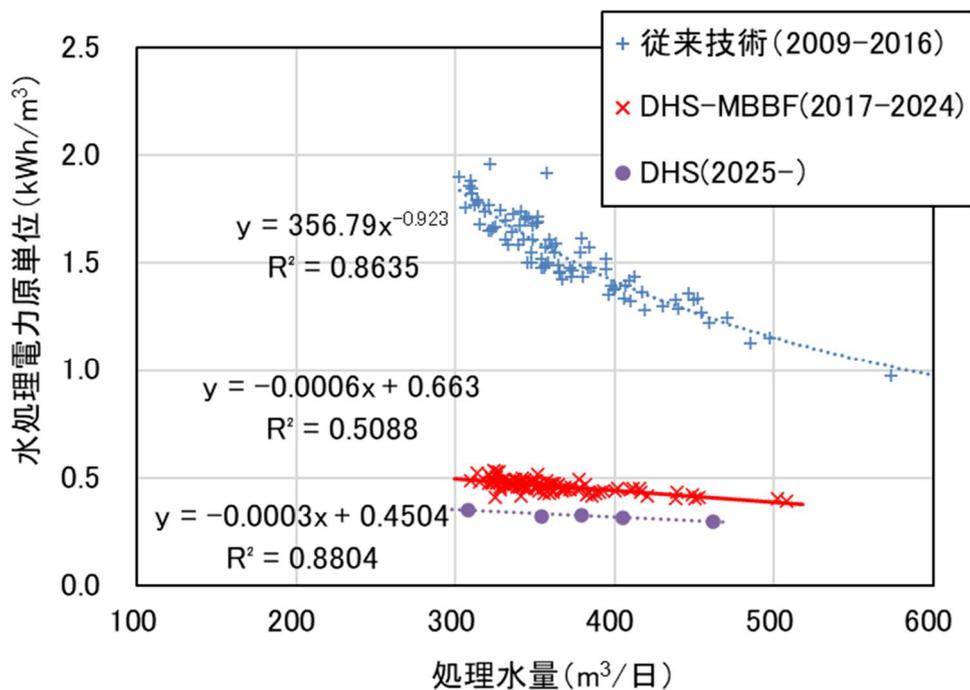
5) エネルギー削減効果

省エネルギー化に向けた取り組みとして三機工業（株）と共同で、令和7年5月に生物膜ろ過施設の省略化を実施し、その電力削減状況を以下に示す。

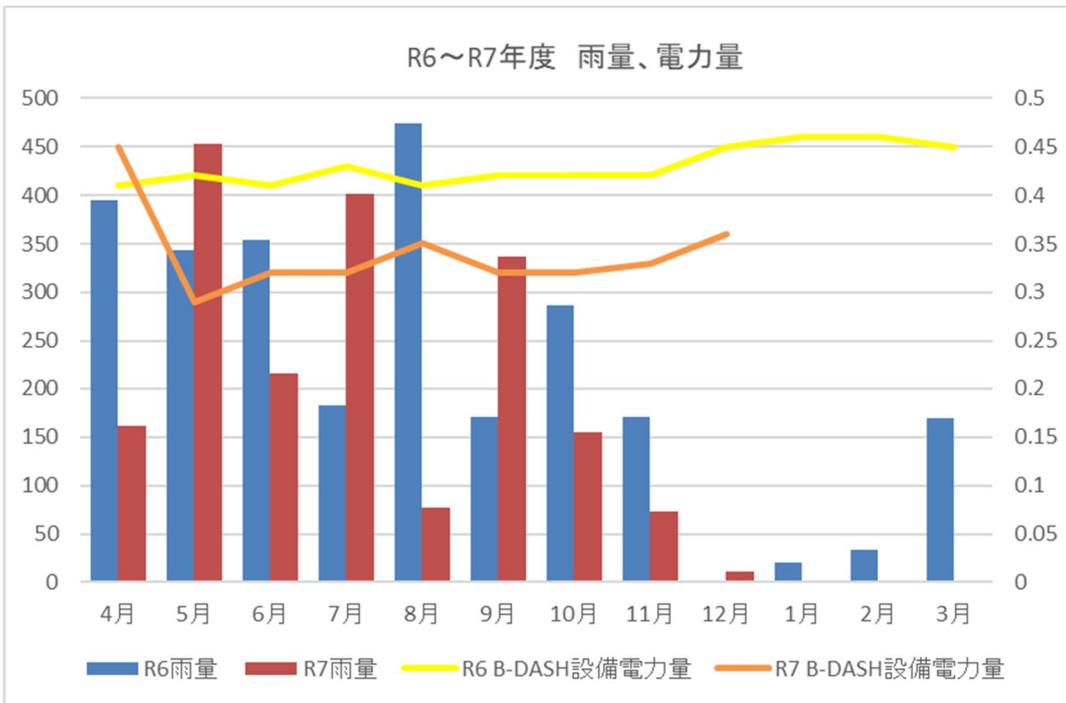
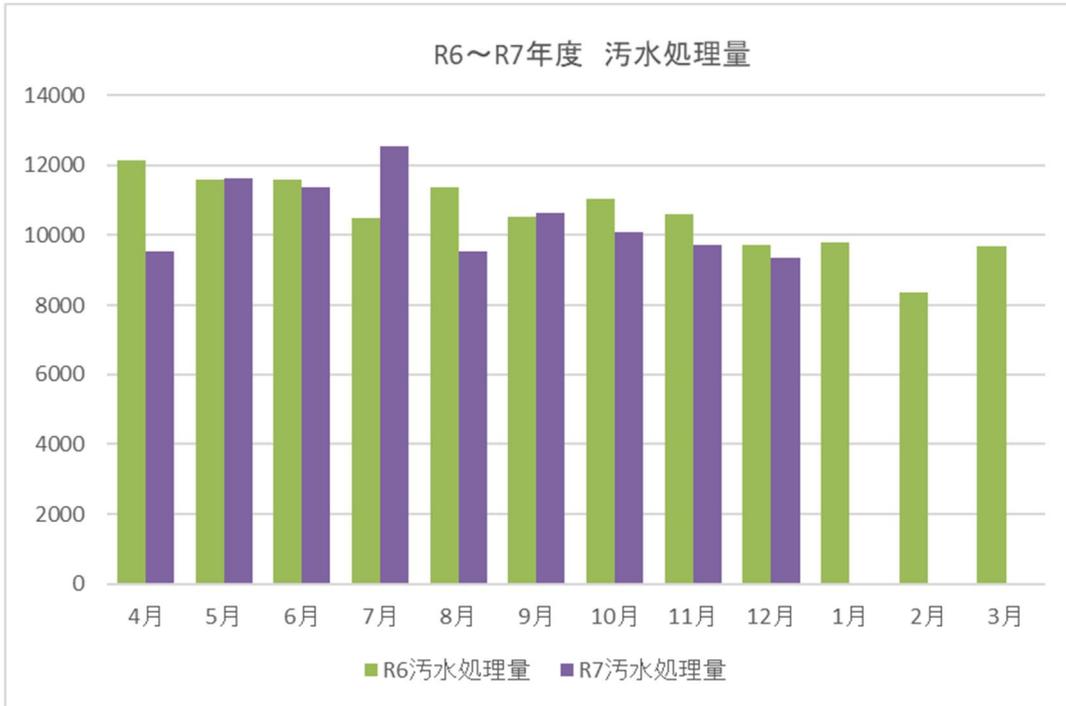
生物膜ろ過を稼働時の、電力原単位の近似式 $Y = -0.0006 \times (\text{当月水量}) + 0.663$ と、水処理簡略化後の電力原単位として「当月電力量/当月水量」を比較する。

《12月度の電力削減率》

- ◇簡略化前 = $-0.0006 \times 302.0 + 0.663 = 0.482 \text{ kWh/m}^3$
- ◇簡略化後 = 0.36 kWh/m^3
- ◇削減率 = 25.3%削減



《昨年12月度との「汚泥処理量」「雨量」「電力量」との比較》



これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を以下に示す。

表 5-16 令和7年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2023/04	1	B	土壌脱臭床	黒ボク土補充、一部入替		
2021/02	2	B	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台
2025/07	3	S	管理棟2F脱水機室前部屋	火災警報器取付け		ホッパ室前部屋に設置の必要があるかの調査中
2025/03			処理棟誘導灯	取替	6/26	
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-17 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No.2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No.1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備シーケンサーバッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No.2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No.1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入
令和6年度	2024/6	No.1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊（2階）	錆落とし、塗装

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

12 月度の処理水量は、図 5-10 に示すが、令和 4 年度に次いで 2 番目に少ない水量となっている。(日平均値 61m³、日最大値 126m³)

12 月度の降雨量については、月間の降雨日数及び日降水が少なかったことから過去 5 年間の中でも 2 番目に少なくなった。なお、処理水量に関しては、埋立地内の滞留水と調整槽内に溜まった水量に影響されるため、基本的には降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要。

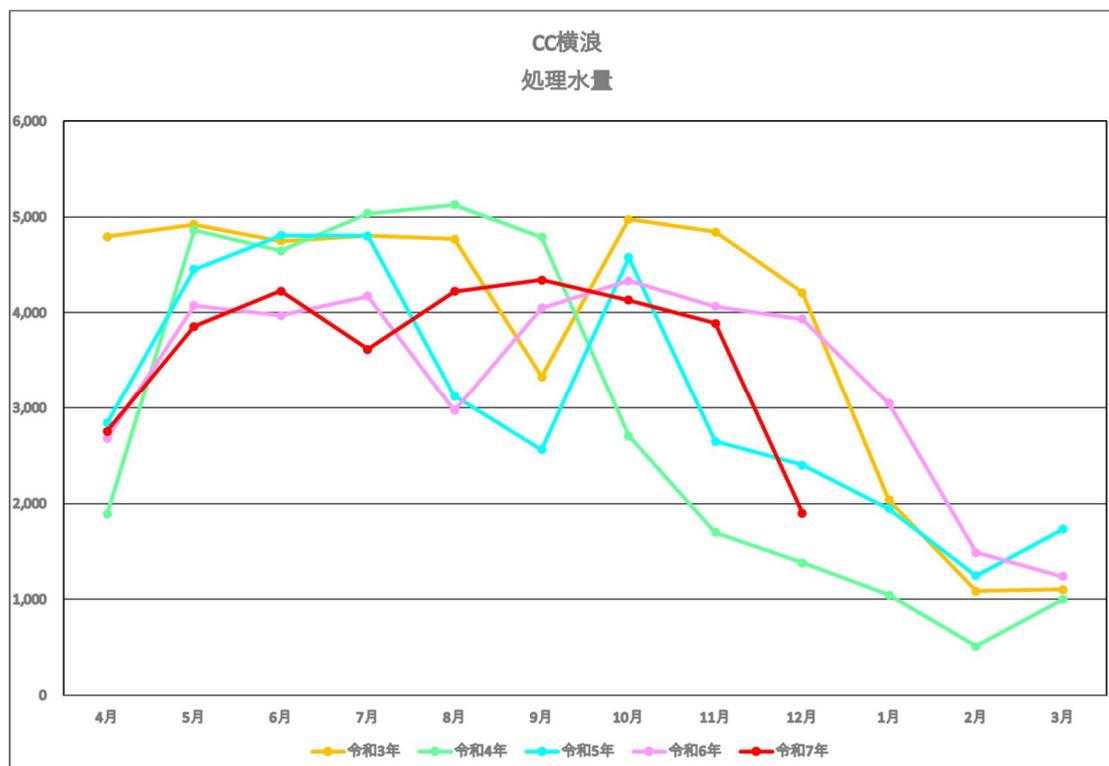


図 5-10 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

月 1 回の水質検査結果は、下表に示すとおり全項目で基準値を満足した。

表 5-18 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
pH	—	7.9	5.8 以上 8.6 以下
BOD	mg/l	< 0.5	20mg/l 以下
COD	mg/l	2.6	20mg/l 以下
SS	mg/l	< 1	20mg/l 以下
T-N	mg/l	3.2	20mg/l 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

- 3) リサイクルプラザの維持管理業務について
12 月度の運転管理実績表を下表に示す。

表 5-19 リサイクルプラザ 運転管理実績表 (令和 7 年 12 月)

日・曜日		令和 7 年 12 月 運転管理実施表																																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
項目		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
機器運転	運転日報	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	機器始業前点検	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	破砕機運転	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	不燃ごみ処理	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
埋立	敷き均し、転圧															●	●	●	●	●			●	●										
	覆土受入																																	
水質分析	水質分析採水																			●														
その他	場内外清掃	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●							
	場内外除草																																	
	未取集ごみ回収	●															●	●			●							●						

- 4) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・ 1 日、最終処分場で現状の打ち合わせを実施 (市と C P S)
- ・ 6 日、クリーンセンター横浪進入路の草刈りを実施 (シルバー人材センター)
- ・ 8 日、破砕機上部の照明とカメラを保護するエキスパンドメタルが変形し、保護できない状態のため、25~26 日にエキスパンドメタルの交換を実施 (カナデビア)
- ・ 9 日、色ビンの搬出 (エコシティ)
- ・ 9 日、小型家電の回収 (金城産業)
- ・ 16 日、空調設備の点検 (パルナカイ)
- ・ 19 日、茶瓶の搬出 (田中石灰)
- ・ 26 日、市発注の埋立処分場の埋立処分計画策定業務に伴い請負業者 (八千代エンジニアリング) と市及び C P S が打ち合わせを実施

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を次のページに添付した。

表 5-20 令和7年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目				2026年1月20日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	概算金額	完了日	備考
2022/01	1	A	選別スクリーン	パッチ当補修			一部更新中(ふるい網のみ) 老朽化(腐食等)更新予定
2022/01	2	A	地下床排水ポンプ吐出管	配管サポート追加			吐出管サポート不足
2022/01	3	A	地下資源ゴミ供給コンベヤビット	ダクト吸込口更新			吸込ダクト入口腐食
2022/01	4	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加			床排水ポンプ配管サポート不足
2024/06	5	A	破碎機～集塵機ダクト	ダクト更新			腐食、穴あき等
2022/01	6	B	資源ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装			内面ゴムライニング破損等
2022/01	7	B	No.2破碎物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置			底面パネル更新工事中
2022/01	8	B	バグフィルタ	外面塗装補修			天板腐食等
	9						
	10						
	11						
	12						
2022/01		S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		10/21	PLC 更新完了
2022/01		S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		10/21	PLC 更新完了
2021/03		S	給水ポンプユニット	更新		10/21	更新完了
2020/12		A	資源受入れC/V減速機	更新		10/21	更新完了
2020/12		A	手選別受入れC/V減速機	更新		10/21	更新完了
2022/01		A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		10/21	更新完了
2022/01		A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等		10/21	更新完了
2022/01		A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新		10/21	更新完了
2022/01		A	カン類用磁選機	ベルト更新		10/21	更新完了
2022/01		A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等		10/21	更新完了
2022/01		B	その他プラスチック減容機	軸受け更新		10/21	更新完了
2022/01		B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新		10/21	更新完了
備考	緊急度の判定基準						
	S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの						
	A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの						
	B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの						

表 5-21 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新
令和6年度	2025/3	不燃ゴミ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新
	2025/3	不燃ゴミ用磁選機	ベルト更新
	2025/3	不燃ゴミ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新
	2025/3	不燃物貯留バンカ	シュート更新、集塵ダクト流用
	2025/3	2F選別室バグフィルター	一部更新（スクレーコンベヤ・ろ布・ダスト缶）
	2025/3	不燃ゴミ受入ホッパー	腐食部補修
	2025/3	破碎機	歩廊チェッカープレート、内部ゴムライニング、ハンマ等更新
	2025/3	選別スクリーン	パッチ当補修
	2025/3	底面パネル更新、点検口パッキン設置	底面パネル更新

浸出水処理施設の維持管理業務について

12 月度の運転管理の実績表を以下に示す。

表 5-22 浸出水処理施設運転管理実績表（令和 7 年 12 月）

項目		令和 7 年 12 月 運転管理実施表																															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
日・曜日		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
機器 運 転	運転日誌	●	●	●				●	●	●			●	●	●			●	●	●			●	●	●				●	●	●		
	機器点検日誌	●						●								●	●						●							●			
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始	●						●								●							●							●			
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止					●						●						●								●							
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)	●						●								●								●						●			
	機器切替																								●								
	非常放流各弁開閉(遮断弁 ・仕切弁・調整槽上部)	●																															
	固形塩素注入器 点検、補充	●				●		●				●				●			●				●			●				●			
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃			●							●														●								
	水質 分 析	水質分析週報					●																										
水質分析月報																●																	
pH計点検													●																				
第一混和槽他pH計洗浄		●	●								●								●														
そ の 他	遮水シート確認	●	●	●			●	●	●			●	●			●	●					●	●	●					●				
	汚泥貯留槽水抜き																	●															
	場内外清掃	●	●	●			●	●	●			●	●			●	●					●	●	●					●				
	場内外草刈																																
東洋採水 12月18日																																	

5) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- ・ 9 月 30 日から故障していた調整槽No.2 移送ポンプの更新を 12 月 24 に実施し、現在、No.1 とNo.2 の交互運転に復旧している。
- ・ 11 月 12 日、上流側モニタリング井及び工業計器の現地調査を実施。ポンプについては 20 年以上経過しており経年劣化により故障状態である。E C 計、p H 計についても正常に測定ができない状態のため早期の更新整備を推奨する。
- ・ 第一工程の攪拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため、計画的更新が望まれる。
- ・ 場内 6 か所の現場 p H 計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。
- ・ No.1～No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。
- ・ 汚水計量槽から第一混和槽への配管へのスケール付着の可能性及び汚水計量槽の劣化の進行が見られるため、配管を含めての更新が望まれる。
- ・ No.2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が懸念される。故障発生等で運転が停止した場合、水処理ができなくなる可能性があるため

故障前の更新を推奨する。

- ・No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新が推奨される。
- ・No.1 及びNo.2 返送ポンプの仕切弁が損傷し、スムーズに作動出来なくなっているため交換を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理が停止した場合、状況によっては復旧作業に長時間を要することから不具合機器の早期の更新や整備等の修繕対応が望まれる。

以上の点検結果を踏まえて、以下のとおり修繕推奨機器リストを作成した。

表 5-23 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称	令和7年度 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2026年1月20日改定	1/1	
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2023/11	1	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		混和槽・凝集槽・中和槽
2023/11	2	B	第一凝沈掻き機減速機	更新		
2022/10	3	B	現場 pH 計	更新		表示部・変換器 計6箇所
2023/11	4	B	No. 1～3曝気ブロワ	更新		
2023/06	5	B	汚水計量槽、配管	更新		原水ポンプから計量槽までの配管を9月19日に更新済
2020/05	6	B	No. 2凝集助剤注入ポンプ	更新		
2023/11	7	B	No. 1移送ポンプ	更新		
2020/05	8	B	No. 1・2返送ポンプ仕切弁	交換		
2025/11	9	C	モニタリング井	更新		モニタリングポンプ・EC計・pH計
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
	17					
	18					
	19					
	20					
	21					
2025/09		S	No. 2移送ポンプ	更新	12/24	更新完了
2022/02		B	No. 1第三調整槽水中攪拌機	更新	11/24	更新完了
2025/03		A	苛性ソーダ注入ポンプ(計5台)	更新(ポンプ本体・ホース・安全弁等)	6/20	更新完了
備考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-24 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2021/2	No.2ろ過原水	更新
	2021/2	No.1第一調整槽水中攪拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	No.2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクシオンホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	No.1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	No.2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽攪拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	モーター井戸ポンプ 砂取器	交換
	2022/10	No.2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No.2第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新
令和6年度	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	No.1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	No.1、2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設サクシオンホース取り回し変更）

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 12 月度の保守点検について

要求水準書に基づき、池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の4地区は12月6日と16日、戸島地区は16日に保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】

- ・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

12 月度の点検結果については、表 5-25 のとおり各処理施設の水質項目は全て適正であった。

また、電流値についても表 5-26 のとおり問題のない値であった。

表 5-25 点検結果表

放流水 透視度 0～30cm (適正值 20cm以上)

透視度(cm)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
12月 6日	25	30	30	30	-
12月 16日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素(DO) mg/L (1.0mg/L以上で○表記)

溶存酸素(DO)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
12月 6日	○	○	○	○	-
12月 16日	○	○	○	○	○

消毒薬(トリクロロイソシアヌール酸) kg

消毒薬 kg	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
12月 6日	有	有	有	有	-
12月 16日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水 pH (適正值 5.8～8.3)

pH	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
12月 6日	6.9	6.7	7.1	6.3	-
12月 16日	6.9	6.8	6.0	6.6	5.8

表 5-26 電流値の測定結果 (A)

	測定日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No.1	6日	2.4	1.8	1.5	2.2	-
	16日	2.4	1.8	1.5	2.2	1.8
原水ポンプ No.2	6日	2.6	1.7	1.1	2.2	-
	16日	2.6	1.8	1.1	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No.1	6日	1.4	1.0	1.0	1.0	-
	16日	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No.2	6日	1.6	1.0	1.0	1.0	-
	16日	1.6	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	6日	5.2	1.2	1.2	1.0	-
	16日	5.2	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No.2	6日	6.2	1.2	1.1	1.0	-
	16日	6.2	1.2	1.1	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		4.0	-	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	6日	3.5		5.5	5.5	-
	16日	3.5		5.5	5.5	5.6
中継ポンプ No.2	6日	3.5		5.5	5.0	-
	16日	3.5		5.5	5.0	5.6
ばっ気槽ブロー-定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロー- No.1	6日	7.9	1.8	故障中	3.0	-
	16日	7.9	1.8	故障中	3.0	1.8
ばっ気槽ブロー- No.2	6日	7.9	1.8	3.5	3.0	-
	16日	7.9	1.8	3.5	3.0	1.8
調整ブロー- 定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロー-	6日	-	-	-	1.8	-
	16日	-	-	-	1.8	-

機器の点検結果による考察

- ・18日、中ノ島地区の原水ポンプに異物の噛み込みによる警報用パトランプが回転したため、異物を除去し復旧させた。
- ・蜂ヶ尻地区の中継ポンプNo.2の試運転時に過負荷となったが復旧操作後は正常に動作している。原因として異物の吸込み等の可能性も考えられ、経過を観察している。
- ・7月以降、蜂ヶ尻地区のNo.1曝気ブロワが故障中であり、1台運転を継続中。No.2の過負荷による故障が更新早期の更新が必要。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5-27 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧を表 5-28 に示す。

表 5-27 令和7年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称		令和7年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目			2025年12月17日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート		落下の恐れ（老朽化）
2025/6	5	S	蜂ヶ尻地区処理施設	No.1ブロワ更新		故障
2025/6		S	池ノ浦地区処理施設	処理施設内雑木伐採	2025/7/17	雑木が隣家へ倒木の恐れ
2025/4		S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋	2025/6/27	落下の恐れ（老朽化）
2025/4		S	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器	2025/4/21	動作不良（老朽化）
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急の実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年以内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5-28 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1プロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	プロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	プロワータイマースイッチ交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	プロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト本体交換
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト電球交換
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設マンホール蓋・受枠取替
	2024/10	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換
	2024/2	池ノ浦地区処理施設	原水ポンプ槽No.1, 2原水ポンプ交換

5.6 雨水ポンプ場

1) 12 月度の保守点検について

各雨水ポンプ場施設については、表 5-29 のとおり維持管理を実施した。なお、保守点検内容は要求水準書（または業務特記仕様書）に基づき実施した。

表 5-29 点検実施日

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	17日	-	-	-
公共ポンプ場	24日	-	-	-
須崎ポンプ場	2日	-	-	-
西部ポンプ場	11日	-	-	-
浜町ポンプ場	2日			

表 5-30 各ポンプ場燃料貯蔵状況

貯蔵量 機場名	貯蔵容量		11月			給油量 (L)	12月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)		屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総 量 (L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,200	9,780	0	580	9,200	9,780	0
										0.1
										12月24日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1,640	7,800	9,440	0	1,640	7,800	9,440	0
										0.0
										12月24日
須崎ポンプ場	800	10,000	660	8,500	9,160	0	660	8,500	9,160	0
										0.1
										12月24日
西部ポンプ場	900	5,000	520	3,500	4,020	0	720	3,300	4,020	0
										0.2
										12月24日
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		359			0	359			0
									0.0	
									12月2日	
合計						0				

2) 修繕推奨項目表

12 月度の点検結果を踏まえた修繕推奨機器リストを表 5-31 に、過年度の修繕履歴を次ページの表 5-32 に示す。

表 5-31 令和 7 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

委託業務の名称		令和 7 年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目				2025年12月31日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2020/4	1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良
2023/4	2	C		吐出弁	グリス交換		No.2開時、異音
2020/4	3	B		放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕		腐食、破損
2020/4	4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 0.25MΩ No.3 100MΩ
2020/6	5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下 No.1 10MΩ No.2 13MΩ
2020/6	6	A		燃料タンク小出し槽	リミットスイッチ交換		油面異常低下の信号接点不良
2020/4	7	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良
2020/4	8	B			分解整備		No.2・3温調弁固着
2020/4	9	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障
2020/4	10	B		放流ゲート	修理		No.1・2放流ゲート故障
2023/4	11	A		ポンプ	修理		No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し
2020/4	12	B			修理		No.2電動ポンプ軸受部、錆多し
2020/4	13	B		空気槽	修理		No.3空気槽ドレン抜き弁固着
2020/4	14	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 100MΩ No.4 30MΩ 予備100MΩ
2024/11	15	A	電気関係	バッテリー交換		ミニUPSバッテリー異常	
2020/4	16	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆
2020/4	17	B		放流ゲート	修繕		故障 動作不良
2020/4	18	C		吐出弁	グリス交換		No.2運転時、異音
2023/4	19	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能
2023/4	20	S			更新		No.2チェーン連結ピン1本切断しており運転不能
2023/4	21	S		常時排水ポンプ	更新	令和7年7月9日	絶縁抵抗低下
2023/4	22	S		自家発電機	修繕		基盤不良
2020/4	23	C		西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換	
2020/4	24	B	原動機		分解整備		No.1・3温調弁固着あり
2020/4	25	B			交換		No.2給気圧計故障
2020/4	26	B			交換		No.3温度計故障あり
2020/4	27	B	減速機		交換		No.2減速機油温計故障あり
2020/4	28	B	電気関係		交換		電気室1号制水扉開度指示計故障あり
2020/4	29	B	流入ゲート		整備		No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり
2020/4	30	B	沈砂掻揚機		整備		2号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり
2020/4	31	C	天井水銀灯		交換		2灯点灯せず
2020/4	32	B	沈砂水平搬出機		交換		現場盤、電流計故障あり
2023/4	33	S	No.1沈砂掻揚機		土砂撤去後調査		No.1沈砂掻揚機動作不良
2023/4	34	S	No.2沈砂掻揚機		土砂撤去後調査		No.2沈砂掻揚機動作不良
2024/10	35	S	操作盤	交換	令和7年5月27日	自家発電リレー不良	
2024/11	36	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕		吐出配管腐食により漏水
2024/11	37	B		自家発電機	修繕		バッテリー劣化
備考	緊急度の判定基準 S：故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する A：ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する B：経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの C：経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの						

表 5-32 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No. 2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No. 4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No. 3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No. 2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No. 2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No. 1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	西部ポンプ場	No. 1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	西部ポンプ場	No. 1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	西部ポンプ場	No. 3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No. 1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
令和6年度	2024/5	須崎ポンプ場	No. 1除塵機	レーキ交換
	2024/6	西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	西部ポンプ場	No. 2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No. 1・2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No. 2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No. 2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No. 3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	西部ポンプ場	No. 4原動機冷却水弁	交換
	2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換
	2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換

■次回会議日程

次回のすさき家パートナー会議（1月度）の日程案を示した。

須崎市公共下水道等施設運営事業

令和7年度

社用車両への啓発用ラッピング事業

【実施報告書】

令和7年12月

株式会社クリンパートナーズ須崎

令和7年度 社用車両への啓発用ラッピング事業

1. 事業名

須崎市公共下水道等施設運営事業

令和7年度 社用車両への啓発用ラッピング事業

2. 応募期間

令和7年7月1日（火）～10月31日（金）

3. 応募対象作品

“下水道”や“水環境”をテーマとした作品（ポスター）

4. 対象者

- ・小学校の部 市内小学校の4年生～6年生（市内全小学校）
- ・中学校の部 市内中学校の1年生～2年生（〃全中学校）

5. 主催及び後援

- ・主催 株式会社クリンパートナーズ須崎
- ・後援 須崎市（上下水道課・教育委員会）

6. 審査員

- ・1次審査員 クリンパートナーズ須崎事務局
- ・2次審査員 栗原社長（(株)クリンパートナーズ須崎）
竹田取締役（〃）
西村公志取締役（〃）
大野課長（須崎市上下水道課）

7. 表彰式及びお披露目会

- ・多ノ郷小学校 令和7年12月19日（金）14:00～
- ・朝ヶ丘中学校 令和7年12月25日（木）11:30～

8. 実施状況

次頁以降参照（実施写真）

9. その他

令和8年1月23日（金）～2月15日（日）の期間、須崎市役所1階の正面玄関横ロビーに全作品を提示。



社用車両への啓発用ラッピング事業
ラッピング車両

運転席側



社用車両への啓発用ラッピング事業
ラッピング車両

助手席側



社用車両への啓発用ラッピング事業
多ノ郷小学校
表彰式及びお披露目会

西村取締役による挨拶

2025年12月19日



社用車両への啓発用ラッピング事業
 多ノ郷小学校
 表彰式及びお披露目会

最優秀賞受賞者記念撮影

2025年12月19日



社用車両への啓発用ラッピング事業
 多ノ郷小学校
 表彰式及びお披露目会

最優秀賞受賞者及び
 優秀賞受賞者記念撮影

2025年12月19日



社用車両への啓発用ラッピング事業
 朝ヶ丘中学校
 表彰式及びお披露目会

西村取締役による挨拶

2025年12月25日



社用車両への啓発用ラッピング事業
朝ヶ丘中学校
表彰式及びお披露目会

最優秀賞受賞者記念撮影

2025年12月25日



社用車両への啓発用ラッピング事業
朝ヶ丘中学校
表彰式及びお披露目会

最優秀賞受賞者及び
優秀賞受賞者記念撮影

2025年12月25日

須崎市公共下水道等施設運営事業

令和7年度

動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル）実証実験

【実施報告書】

令和7年12月

株式会社クリンパートナーズ須崎

令和7年度 動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル）実証実験

1. 事業名

令和7年度 動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル）実証実験

2. 実施日

令和7年10月14日（火）～12月8日（月） 56日間

3. 実施場所及び実証実験面積

須崎市終末処理場の敷地内 須崎市潮田町3-15番地 約1,289㎡

4. 主催

（株）クリンパートナーズ須崎 ※協力 須崎市

5. 実施方法

ヤギ2頭をレンタルし、グレーチングや樹木等にリードを繋ぎ、ヤギの行動範囲を限定して実施した。

なお、試験実施中は弊社社員により飼育状況（リードの絡まり有無チェック）や、体調管理等を随時行いながら、ヤギによる除草作業の有効性を検証した。

6. 協力事業者（ヤギのレンタル先）

株式会社トーラス （本社）岡山県岡山市北区御津北野606-1番地

7. 実証実験結果

実証実験の結果、一定の除草効果及び波及効果が認められた。桑の葉等の柔らかい葉を好んで摂食しており、ススキ等は食べ残しが目立った。なお、脱走リスクや衛生管理を踏まえると終末処理場敷地外への導入にはさらなる検討が必要な結果となった。

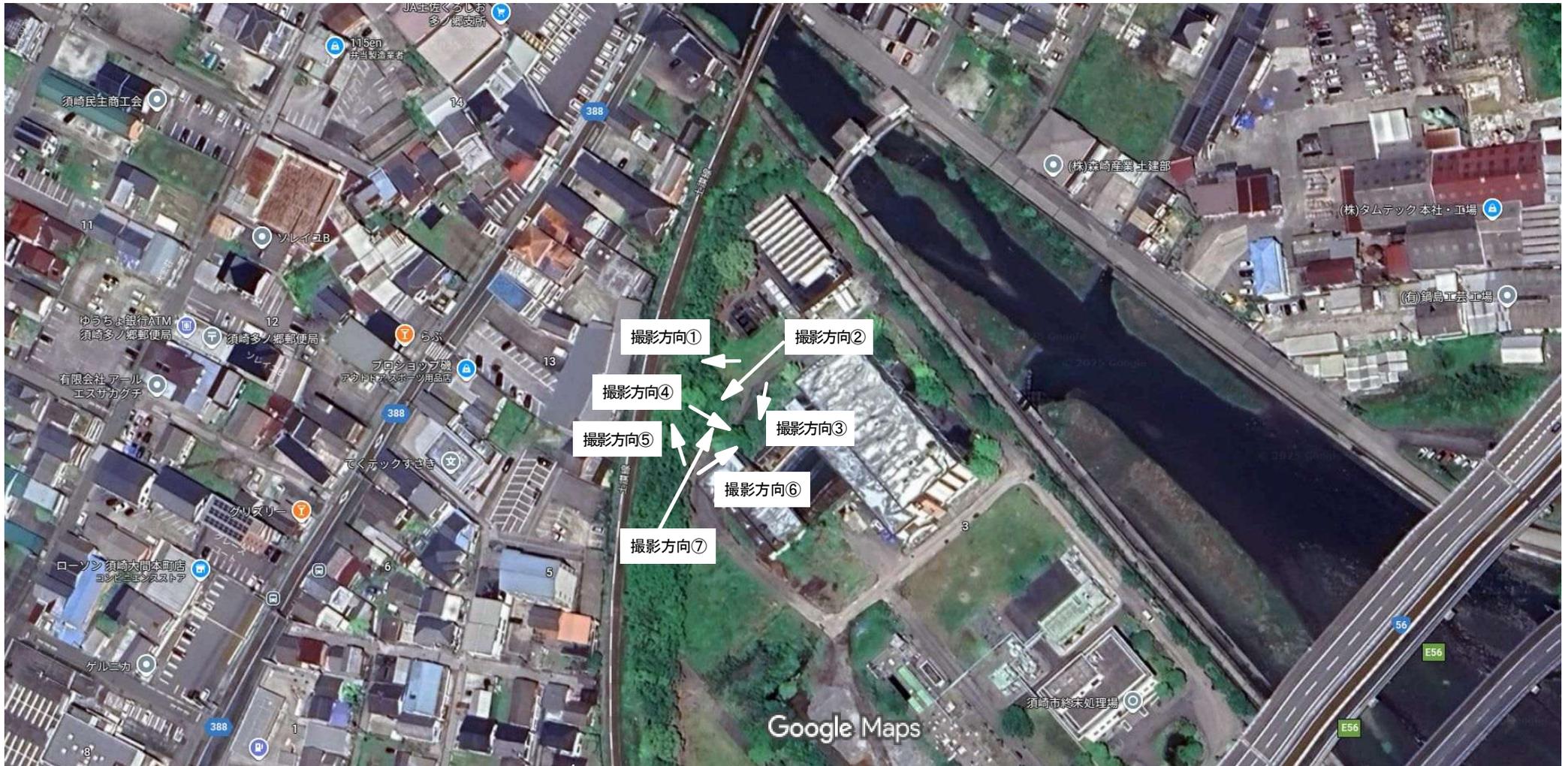
項目	メリット	デメリット
除草効果	・一定の除草効果を発揮	・嗜好性による一部雑草の食べ残し
経費削減効果		・初期費用が高額 ・除草エリアの確保 ・CPS社員による伐木作業が必要 ・CPS社員による定期的な巡回が必要
周辺環境への影響	・地域住民（施設見学時や近隣の住民）への下水道PR活動に利用	・敷地外への脱走リスク ・フン等の衛生管理（特に夏場の臭気）
その他	・CPS社員の癒し効果	・素人のため、ヤギの健康管理が困難

8. 考 察

今回の実証実験を踏まえた考察を記載する。

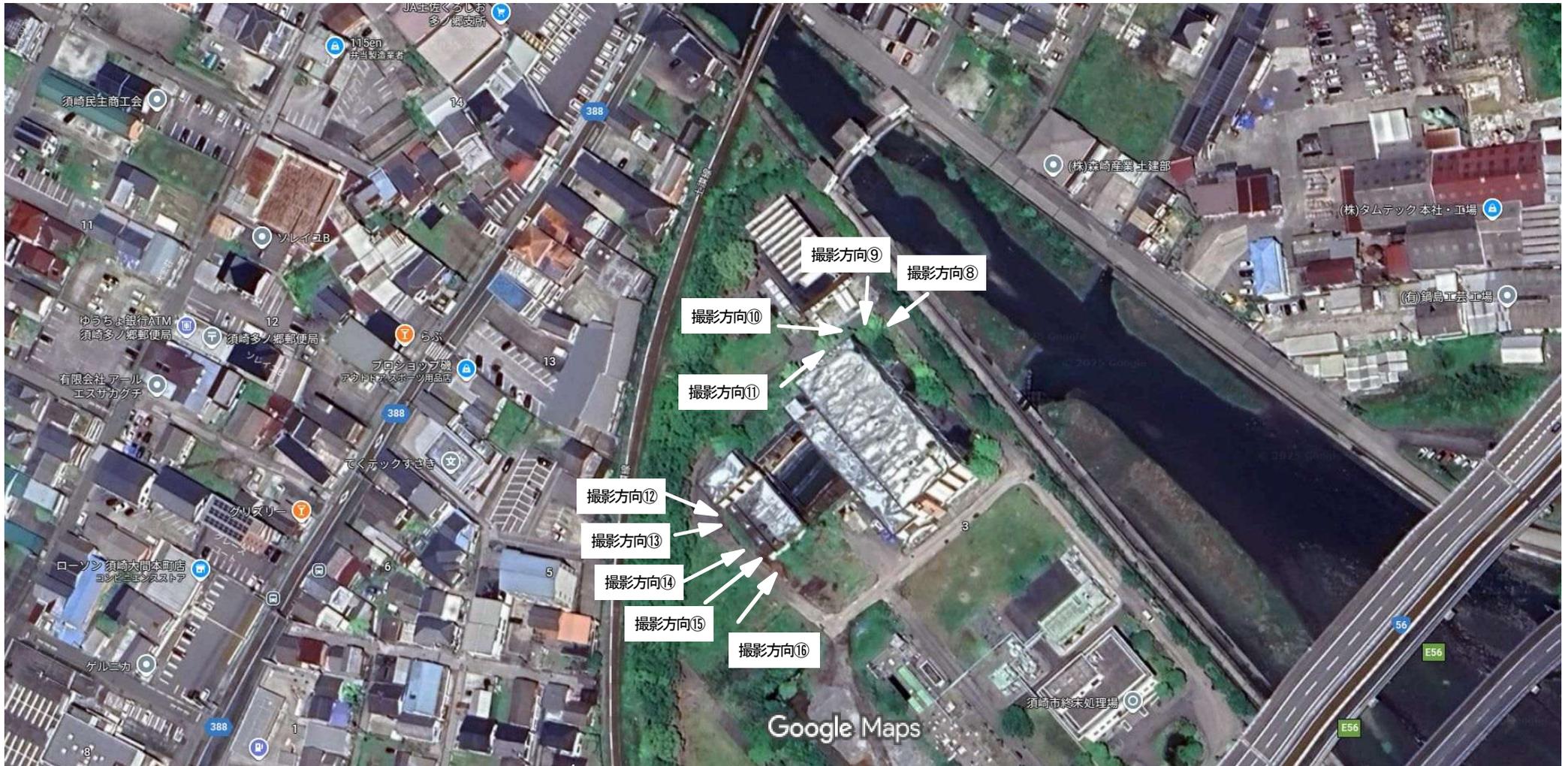
- ① 冬季は、雑草の生育が止まり、雑草（餌）の確保が困難である。
- ② 長期間レンタル※（3 か月以上）の場合、人力作業より安価の可能性はある。
- ③ 草刈り機から排出される CO₂ の削減に寄与するが、ヤギ運搬時の車両から排出される CO₂ は増加する。
- ④ 最終目標である終末処理場敷地外でのヤギ除草の導入については、「CPS 職員の手間（巡回や伐木）」及び「脱走等の周辺環境への影響」が大きな課題である。

※除草エリアを処理場敷地内に限定した場合



出典：Googleマップ

画像 ©2025 Airbus、Maxar Technologies、地図データ ©2025 20 m



出典：Googleマップ

画像 ©2025 Airbus、Maxar Technologies、地図データ ©2025 20 m

動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル） 実証実験資料 写真

撮影方向①（実施前）



撮影方向①（実施後）



撮影方向②（実施前）



撮影方向②（実施後）



撮影方向③（実施前）



撮影方向③（実施後）



撮影方向④（実施前）



撮影方向④（実施後）



撮影方向⑤（実施前）



撮影方向⑤（実施後）



動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル） 実証実験資料 写真

撮影方向⑥（実施前）



撮影方向⑥（実施後）



撮影方向⑦（実施前）



撮影方向⑦（実施後）



撮影方向⑧（実施前）



撮影方向⑧（実施後）



撮影方向⑨（実施前）



撮影方向⑨（実施後）



撮影方向⑩（実施前）



撮影方向⑩（実施後）



動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル） 実証実験資料 写真

撮影方向⑪（実施前）



撮影方向⑪（実施後）



撮影方向⑫（実施前）



撮影方向⑫（実施後）



撮影方向⑬（実施前）



撮影方向⑬（実施後）



撮影方向⑭（実施前）



撮影方向⑭（実施後）



撮影方向⑮（実施前）



撮影方向⑮（実施後）



動物飼養による除草対策（ヤギさんレンタル） 実証実験資料 写真

撮影方向⑩（実施前）



撮影方向⑩（実施後）



ヤギさん（♂）



ヤギさん（♀）



ヤギさん（♂♀）



ヤギさん（♂♀）

